

平成 27 年度 第 2 回北杜市総合計画審議会  
会 議 録

北杜市企画部企画課



## 第2回北杜市総合計画審議会 会議録

- 1 会議名 第2回北杜市総合計画審議会
- 2 開催日時 平成27年10月29日(木) 午後1時30分～3時45分
- 3 開催場所 北杜市役所 西会議室
- 4 会議次第
  - (1) 開会
  - (2) 会長あいさつ
  - (3) 議事
    - ①市民アンケート(案)について
    - ②第1次総合計画の聞き取りについて
    - ③その他
  - (4) 閉会
- 5 出席者
  - (1) 出席委員  
秋山九一、栗澤和江、岩間勇樹、小川昭二、菊見美房、輿水哲男、輿水順彦、坂本榮富、櫻井八州彦、清水真理子、清水美佐、鈴木今朝和、茅野光一郎、馬場君忠、日向勝、日野水丈士、船木良、溝口暁美、宮澤陽子、矢野望、山田輝夫
  - (2) 欠席委員  
齊藤けさ子、入戸野一明、日向三郎、
  - (3) 事務局  
菊原企画部長、小松企画課長、企画担当 白倉、土屋、植村財政課長
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人の数 1名

## 会 議

1 開会 （事務局 小松企画課長）

2 会長あいさつ

3 議事

これより、北杜市総合計画審議会条例第7条の規定により、会長が議長となり次の通り議事を進行する。

### ■①市民アンケートについて

資料1により市民アンケート(案)及び同封する参考資料「数字で見る北杜市」の説明がなされた。

#### 【委員】

「数字で見る北杜市」の「2. 北杜市の財政」をみると、市の財政は改善されており、いい自治体であると誤解される恐れがある。

確かに今まで苦勞して借金を減らし、基金を増やしてきた。

しかし、本市はまだまだ類似団体と比べて財政面では厳しいのが現状である。当市の高齢化率は全国平均を上回っており、現役世代もどんどん減っている。このままでは税収も減少し、交付税も減少していく。

これからの北杜市がどうなるのか心配である。

本市の規模で考えると、他の自治体と比べ公共施設などが非常に多いが、統廃合などについては、まだ手がつけられていない。

市民にとっても痛みがこれから出てくる。

そのような状況を市民にもしっかりと理解していただいたほうがよいのではないか。

#### 【事務局】

ご指摘のとおり財政改革は進んでいるが、まだまだ類似団体と比べて借金は多い。

市民一人当たりの借金額は県内13市のなかでも一番多い。

資料への反映を検討したい。

今後、地方交付税が減少するという話があったが、市のホームページにも行財政の中長期の見通しを改定し掲載しているところである。

将来の見込みについても、市民には情報提供していきたい。

### 【事務局】

財政の状況については、類似団体との位置づけ、県内他市との比較などに関して広報 11 月号に掲載予定である。

詳細は広報を見ていただくとして、現在の市の状況について、資料にもできる限りの範囲で載せたいと考える。

### 【委員】

5 年計画であっても、30 年先を見据えたうえで計画を策定する必要があると思う。

その場合、今の北杜市の置かれている状況について、数値などを示さないと今後の計画策定が難しいのではないかと考える。

### 【委員】

市のホームページには、財政について「特例措置が終了する平成 32 年には実質収支が 3~4 億円の黒字になる。ただし、類似団体の平均は 7 億円の黒字なので、そこを目指していきたい」とも書いてあった。

ホームページだけ見ると、黒字で良かったと思ったが、一般市民にとって財政は非常にわかりにくい。

アンケートの際に、あまり財政が厳しいという情報を与えると、市民が「こうして欲しい」、「このような北杜市にしたい」と思っても、市にお金がないから要望できないと考えてしまうかもしれない。

そのようなアンケートにならないような工夫も必要である。

### 【事務局】

委員の意見のとおり厳しすぎても、楽観視しすぎてもいけない。

市民には正しい情報を提供する必要がある。

3~4 億円の黒字というのは、行財政改革のアクションプランをすべて行ったら達成できる数字である。

しかし、そこでは公共施設の統廃合について考慮されていないので、財政改革については引き続き行っていく必要がある。

市民には正しい姿を理解してもらうように工夫をしたい。

### 【委員】

アンケートの資料としてはそれほど詳しい情報はいらないと思うが、私たち委員には詳細な資料を示して欲しい。

そうでないと、計画策定に向けてしっかりとした議論ができない。

**【委員】**

アンケートのP 1 1の問1 3<高齢者福祉>の設問に、子育て支援と同じように「介護費用の軽減や支援の充実」という項目を加えて欲しい。

民生委員として活動しているが、高齢者を取り巻く環境は厳しい。

介護が必要になっても、利用料金の事を考えると、受けたくても必要なサービスが受けられないという声も聞く。

介護費用の軽減を求めている人は多いので、ぜひ要望したい。

**【事務局】**

再度、担当課と協議のうえ、適正であると考えられれば採用したい。

文言を記載することに課題があれば連絡する。

**【委員】**

アンケートで多かった回答がそのまま受け入れられて、計画に反映されるのか。

それとも、アンケート結果を参考にしながら、もっと踏み込んで内容を検討されるのか。

**【事務局】**

アンケートはあくまで住民の意向を大筋で把握するものである。

当然結果は重要であり、施策に反映していくが、それが全てではない。

アンケート以外でも課題が出てくると思うので、それらについては、しっかりと検討していきたい。

**【委員】**

例えば、P 7の問7<教育>の設問の3に「原っぱ教育」があるが、具体的に北杜市がよそから褒められる自然や山菜、キノコ採り、蜂追いなど、地方に即したような内容も計画に記載される可能性はあるか。

**【事務局】**

「原っぱ教育」は合併以降、教育委員会の施策の柱として推進している。

設問にあるとおり「実体験や原体験を重視」して、自然を体感する中で推進してきた。

具体的な事例について、今の時点では何とも言えないが、今まで学校と連携する中で推進してきており、次期計画でもその延長上でさらに強化していくと、いうことで捉えている。

### 【委員】

農業に関して、このままでは農業をする人がいなくなるのではないかと危惧している。

今の世代が最後で後継ぎがいなくなるのではないか。

東京から移住してきて無農薬野菜を作っている人がいるが、年収が 1 千万円と聞く。(そのような事例もある。)

しかし、なかなか農業一本では生活できないことも事実である。

市内でも結婚する人が減っており、独身者が多い。

結婚しないと子供が生まれないので、何か考えないといけないのではないか。

### 【事務局】

結婚支援の施策にはすでに取り組んでいる。

そのためアンケートでは、今後のまちづくりの施策としては載っていないが、現計画の施策として評価をいただくようになっている。

ご指摘のとおり、重要な要望であると思う。

必要であれば、P 1 5 の市政への要望に加えるか検討する。

### 【委員】

環境保全に関して、太陽光発電が増えている。

このままではどうなるのか不安である。

市が抑制できないか。

そのような設問を、P 1 3 問 1 8 の<環境保全>か、P 1 5 問 2 1 の<市政への要望>に項目を載せていただけないか。

また、登山道が崩れているが、修理がなされておらず危険な個所が多い。

そのような市への要望を記載する場所はないか。

### 【会長】

アンケートに関してはいろいろな意見があると思うが、アンケートは広く市民の意見を聞くものである。

ここにいる委員のほか各行政区長、議員など市政に対して意見を持っている方に対してヒアリングなどでもっと踏み込んで聞いてはどうか。

アンケートがすべてということではなく、いろいろな人の意見を計画に反映させるとした方がよいのではないか。

**【委員】**

アンケートが完璧ではないと思うが、多様な項目を網羅しており、基本的なデータベースとしてはいいと思う。

重要なのは、結果をどう活用していくかである。

要望が多い項目を計画に盛り込んでいくのかなど、活用の方法については、この審議会の中で議論していくべきであると思う。

また、前計画の達成度や進捗度などについて、何ができて何ができなかったのかを委員には示して欲しい。

高齢化社会において、北杜市は元気な高齢者が多いまちを目指してはどうか。

65歳、75歳になっても働くということは重要である。

働くためには健康で元気でなくてはならない。

北杜市としては、そのようなモデル都市を目指すべきである。

**【委員】**

委員の意見を修正して、再度アンケートを出して欲しい。

「数字で見る北杜市」で100歳以上の高齢者数が掲載されている。

高齢化が進んでいることを表していると思うが、あまり意味がない。

アンケートの作成に当たり、人口と財政が重要であると考えているが、高齢化率が今後どのように推移していくのかを示した方が良いのではないかと。

**【委員】**

P9の問9<産業振興>にある「事業承継」や問10の<農業振興>にある「集落営農組織」や、「広域型農業」は、言葉を見てもイメージが湧かず、わかりにくい。

**【委員】**

「数字で見る北杜市」について、数字だけ見て読み取るのは難しいと思う。

数字の下に考察を示してはどうか。

高齢化についても、財政についても、言葉で示した方がわかりやすいのではないかと。

**【事務局】**

時間的な問題もあり再度審議会を開催して修正後のアンケート内容を示すことは難しい。

今回いただいた意見を踏まえ、担当課と協議しながら修正を行い、当市の部長等で組織される本部会議に報告し内容を確認したうえで、委員の皆様には文書

で通知をさせていただくことでご了解いただきたい。

今回は、意見をいただく場としたいのでお願いしたい。

**【委員】**

P14の問20<情報提供>に「ホームページやCATV」の記載があるが、高齢者はホームページが見ることができない。

また、地域によってはCATVに入っていないところもある。

見られるように整備して欲しい。

**【事務局】**

市内のCATVについては、民間事業者が行っているエリアもある。

意見については担当に伝える。

**【委員】**

「数字で見る北杜市」の「新エネルギーの発電量」に「年間1億9千万円の収入増」とあるが、毎年1億9千万円ずつ増えているという意味なのか。

何を伝えたい文章なのかはつきりしない。

また、発電量がどれくらいの規模かわかりにくい。

例えば一般住宅で言えば何軒分なのか。

**【事務局】**

「年間1億9千万円の収入増」について、「ここに記載している太陽光発電が稼働していなければ収入はゼロであるが、稼働による売電収入などで1億9千万円の収入が増えた」という意味である。

毎年1億9千万円ずつ増えていくわけではない。

記載内容について、誤解の無いように担当課と調整する。

**【委員】**

アンケートの内容はこれで良いと思う。配布する対象年齢は？

**【事務局】**

18歳以上を考えている。

**【委員】**

なるべく若い人の意見を多く聞いて欲しい。

**【委員】**

アンケートについて、誘導したり恣意的になってはいけないと思うので、そのようなことが無いようにご留意いただきたい。

**【会長】**

アンケートの性質上、若い人を中心に聞くというのも難しいかと思う。  
いろんな意見が出てくるのがアンケートである。  
しかし、アンケートがすべてではないと思う。

**【委員】**

設問の各項目は担当課が検討したとのことであるが、例えば<教育>で今一番問題となっているのは「学力」である。

しかし、その言葉が出てきていない。

<農業振興>についても、一番問題なのは高齢化である。

また、農家の6~7割が零細農家であり、それらの対策も課題であると思う。  
土地の広域化についても、狭いところではまとめきれないのではないか。

また、環境については、北杜市は環境創造都市と言いながら、太陽光発電のパネルだらけである。

その辺のことも、将来的には計画の中に盛り込んでいくべきであると思う。

設問には「再生可能エネルギーと自然との調和」と出ているが、少し弱いのではないか。

**【委員】**

北杜市は中山間地であるが、農道の修理ができていない。

トラクターが入らず、水路も壊れているところも多い。

そのような農地を貸したくても、機械が入らないのでは借り手もない状況である。

農業の振興については、もっと具体的に示して欲しい。

**【委員】**

コンパクトシティという言葉が聞かれるが、北杜市のように面積が広く急峻な地域でできるかどうかは別としてもコンパクト化を検討すべきではないか。

アンケートでも聞いてみてはどうか。

**【委員】**

「原っぱ教育」は、自然を含めた地域資源を活用して学力向上を目指すもので、確かな学力、豊かな心、健やかな体、意欲の向上などを育む取組みである。

アンケートの文言はその中の一部であると思うので、その辺はご理解いただきたい。

**【会長】**

本日の意見を踏まえて、事務局で修正などを行い、進めていくということによろしいか。

**【事務局】**

本日いただいた意見について、反映できるものは反映していく。

修正した内容について本部会議で確認し、改めて委員に送付させていただく。

**【委員】**

地域の文化財が以前と比べて整備されていない。

次の世代に残していくことも重要であるので、アンケートの設問にも入れて欲しい。

**【会長】**

P12の問16<まちづくりへの住民参加>に「5. 郷土の歴史や文化を学び、後世に伝える歴史文化活動」という項目があるので、カバーできるのではないか。

**【事務局】**

みなさんの意見をすべて反映できるとは限らないが、アンケートでは自由記述もあるので、市民のいろんな想いや意見を記載できるようになっている。

ご理解いただきたい。

**【会長】**

アンケートについては、進めていくということをお願いしたい。

■②第1次総合計画の聞き取りについて

委員を3グループに分けて、第1次総合計画について聞き取りを行った。

テーマは...

① 第1次総合計画の評価（良かった点、改善点・課題など）

② 今後10年を見据えた北杜市の目指すべき理想像

について自由に意見をいただいた。

■③その他

【事務局】

次回の審議会は来年 2 月中旬を予定している。

時間、場所は本日と同じく午後 1 時 30 分から、北杜市役所西会議室において開催したい。

4 閉会

以 上

署名委員 \_\_\_\_\_

署名委員 \_\_\_\_\_